

にしめら 議会だより



NISHIMERA VILLAGE

2021 5月

No.161

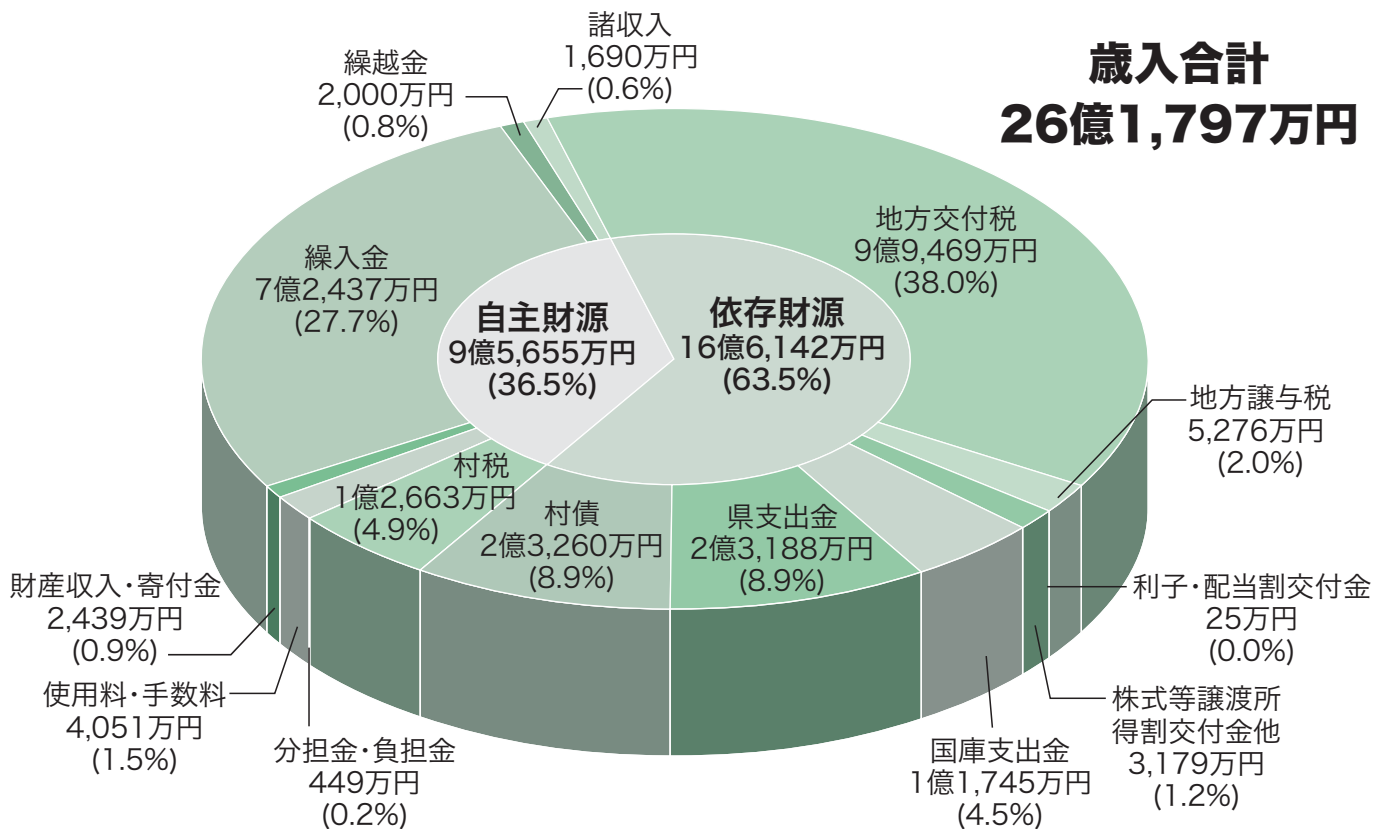
発行：西米良村議会

◎ 令和3年度一般会計当初予算	P 2～3
◎ 予算質疑	P 4～7
◎ 第6次西米良村長期総合計画	P 8
◎ 条例改正	P 9
◎ 議会傍聴	P 10
◎ 一般質問	P 12

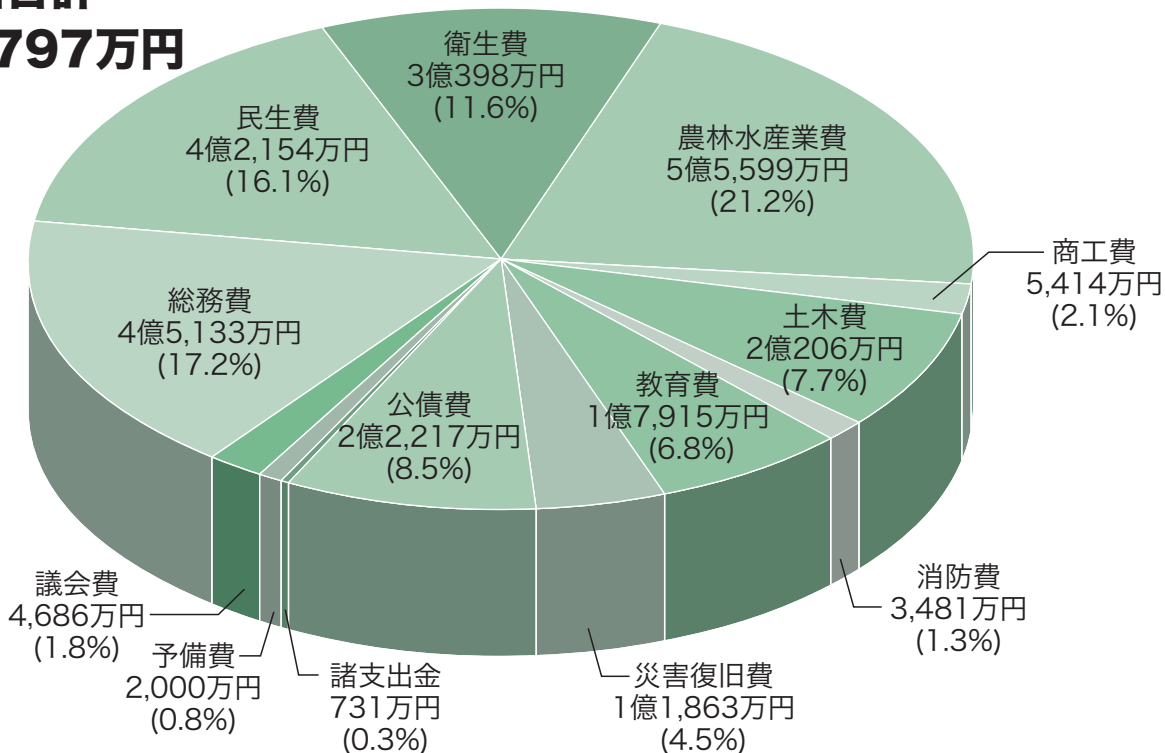
26億1,797万円

づくり予算決定!

歳入合計
26億1,797万円



歳出合計
26億1,797万円



令和3年度一般会計



カリコ

1000人が笑う村

令和3年第1回村議会定例会が3月5日から12日までの8日間の会期で開催されました。令和3年度一般会計及び特別会計の当初予算、令和2年度補正予算10件、条例改正等8件、工事請負変更契約1件並びに第6次長期総合計画及び第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略を審議し、報告3件と議案24件を可決しました。

◆令和3年度一般会計・特別会計予算

会計名		令和3年度予算	令和2年度予算	前年度比
一般会計		26億1,797万円	25億7,215万円	1.8%
特別会計	国民健康保険事業	2億7,616万円	2億4,154万円	14.3%
	診療所施設事業	2億9,860万円	2億6,770万円	11.5%
	介護保険事業	2億 811万円	2億1,608万円	△ 3.7%
	後期高齢者医療事業	2,508万円	2,566万円	△ 2.3%
	簡易水道事業	8,567万円	5,906万円	45.1%
	下水道事業	2,766万円	3,469万円	△ 20.3%
合計		35億3,925万円	34億1,688万円	3.6%

◆一般会計の主な事業

・ 浩然の気を養う補助事業	300万円
・ 集落支援員事業	172万円
・ 高齢者用住宅整備土地購入	650万円
・ 優良繁殖牛導入資金貸付事業	300万円
・ 公有林整備事業	1,828万円
・ 桐原公営住宅屋根防水改修工事	400万円
・ 新型コロナウイルスワクチン接種委託	455万円
・ 旧ふたば園跡地用地造成工事	3,600万円
・ 村営バス新規購入	580万円
・ 村マイクロバス新規購入	1,100万円
・ ごみ収集車新規購入	510万円
・ 中学校修学旅行補助事業	304万円
・ 教職員住宅建設工事（1棟2世帯）	3,500万円
・ 子育て支援交付金	480万円

一般会計質疑

黒木竜二 庁舎電気料の減額された理由は？

答 電力会社と変更契約し月約6万円程度安くなったため。

白石幸喜 産業医との委託46万2千円は？

答 法律により役場職員の健康管理等を行うため。

児玉義和 村ホームページ保守料28万6千円は新規予算か？

答 昨年度までは別項目に計上していた。

濱砂征夫 ICT支援業務委託291万5千円とは？

答 情報通信技術など専門性の高い事案について支援を受ける。

濱砂征夫 菊池記念館周囲の雑木伐採予定は？

答 災害等の危険性があれば早急に対応する。

濱砂恒光 村マイクロバス1100万円の購入理由は？

答 現マイクロバスは平成23年に購入し13万キロ



<菊池記念館の周囲>

以上走行しているため。

濱砂恒光 浩然の気を養う補助事業300万円とは？

答 村民の自発的な事業等への活動補助金である。

白石幸喜 村営バス臨時乗務員謝金58万6千円とは？

答 4名乗務員の代替乗務員として2名確保のため。

児玉義和 コミュニティバス580万円の購入理由は？

答 平成20年に購入し52万キロ走行しているバスの買替えて上米良線を運行する。

黒木竜二 宮交バス運行経費補助金1075万円は？

答 西都く村所間の実績経費や利用料に基づき案分し、不足分の35・7%を負担している。

濱砂恒光 マイナンバーカードの取得率は？

答 3月1日現在で33%、申請は増加傾向にある。



<マイナンバーカード見本>

黒木竜二 移動外出支援の料金設定は？

答 2kmまでが200円でキロ数により料金設定されている。

上米良玲 社会福祉費の用地購入650万円は？

答 高齢者住宅整備のための用地と建物を購入する。

児玉義和 集落支援員の活動内容は？

答 地域や集落の困りごと等を解決する活動でヘルパーを雇用し事業展開している。

上米良玲 児童福祉施設費の用地購入175万円の内容とは？

答 竹原地区の認定子ども園駐車場整備のためで15台駐車予定。



<認定こども園>

白石幸喜 一般廃棄物処理基本計画策定委託料331万1千円は？

答 生活排水とごみ処理排水基本計画を合わせて策定するもので約10年後を目途に見直しをする。

児玉義和 ごみ収集車510万円の購入理由は？

答 現ごみ収集車は平成18年購入で35万キロ走行しているため。

上米良玲 農業次世代人材投資資金600万円の対象者は？

答 ユズ就農者が3名、カラーピーマン就農者が1名である。

児玉義和 畜産農家の担い手確保対策は？

答 現在3名が畜産農家である。関係機関等情報交換しながら担い手確保に努める。



<牛舎の様子>

濱砂恒光 カリコボーズの宿給水施設設計委託料1500万円は？

答 リニューアル計画に伴い安定した給水確保のため。

濱砂征夫 地域内循環型経済活性化モデル事業補助金200万円は？

答 村内で生産される農産物消費拡大と生産者所得向上等を目指すもので、新商品開発にも繋げていく。

濱砂恒光 林道長谷・児原線と小川石打谷線の進捗状況は？

答 長谷・児原線は進捗率96・1%で完成は4年後を見込んでいる。小川石打谷線は現在2工区で施工しており進捗率91%で令和5年度完成予定である。

上米良玲 村道単独改良工事450万円は？

答 村道横野線の落石防護対策工事である。

上米良玲 旧ふたば園跡地の用地造成工事3600万円は？

答 用地1200㎡で、擁壁、盛り土、護岸工事を行う。
黒木竜二 消防費の備品購入234万8千円は？

答 避難施設停電時対策用の移動式蓄電池1台と新型コロナウイルス対策用のパターションを購入する。

上米良玲 松之本地区と認定子ども園付近は一部携帯

電話が入りにくい状況だが？

答 業者や住民と状態確認・調査を行い解消に向けて検討する。



<旧ふたば園>

白石幸喜 市町村振興協会交付金150万7千円の交付理由は？

答 宝くじ収益の一部が交付されるもので子育て支援事業に充てている。

特別会計質疑

◆国民健康保険事業

白石幸喜 保険給付費増額の理由は？

答 令和2年度一人当たり

の医療費が県平均より7万円程高い状況にあり現在の被保険者の前期高齢者の方が多いため医療費が掛かる状況が続いており前期高齢者の方が後期医療制度に移行するまでの間は医療費の増加が見込まれるため今年の実績を基に予算を組ませて頂いた。

濱砂征夫 他の医療機関で受けた健診は健診率に反映されないのか？

答 特定健診受診率は対象者の受診人数で決まるが、他の医療機関で特定健診と同じ項目を実施し、結果を提出すると健診率に反映することができ、腹囲測定が項目に入っていない場合が多いので、検査結果を所持し保健センターで腹囲測定を行えば受け入れる事例もある。

白石幸喜 特別交付金県2号繰入金とは？

答 県が地域の実情にに応じ交付するもので、医療費適正化に資する事業や被保険者が高齢な方が多い等の関

係で保険者の責任とは関係なく医療費が上がっている部分などに対し県が独自に交付しているものである。

◆診療施設

白石幸喜 有償ボランティア謝金の内訳は？

答 救急搬送車運転手4名分の待機に係る謝金317万4千円、出動手当20万円、土日祝日や夜間代直20回分350万円、診療所医師の研修不在時の応援診療に年間313万9200円、臨床研修医の先生方の滞在家賃7名分29万4千円、小川出張診療所管理費用6万6千円を見込んでいます。



<派遣医師住宅>

濱砂恒光 工事請負費の内



<診療所所長住宅庭>

答 県の派遣医師入居住宅が平成4年建築で老朽化が著しい部分があるため増改修で1500万円、診療所所長住宅の庭のコンクリート舗装84㎡、65万3400円を見込んでいます。

濱砂恒光 診療所、歯科診療所備品購入費の内訳は？

答 診療所では、エコー超音波画像診断装置更新で52万円、視覚検査機器126万8300円、点滴の際に使用するシリンジポンプ1台22万円、車椅子1台7万5900円、床ずれの防止に効くマットレス2枚9万6800円を予定している。

歯科診療所では、歯を削る機械11万9350円、

所長室エアコン15万6200円、洗濯機4万5100円、AED入替えて21万4500円を予定している。

児玉義和 発熱外来の受診状況は？

答 昨年3月から2月末までの件数で抗原検査20件、PCR検査11件、両方検査26件、計69名の方が受診された。

白石幸喜 コロナ感染が確認された時の対応は？

答 感染が発生した場合、酸素吸入などの設備を必要としない軽症患者を対象に昨年1年を通し1床確保している。

重症の方は、都農町にある病院が感染症指定病院になっているので、そちらに搬送するが搬送は西都消防署が対応することになっている。

黒木竜二 事業所定期健診の件数は？

答 12事業所を見込み計

上している。

◆介護保険事業

白石幸喜 軽度住宅改修費の基準は？

答 介護認定前の方が対象で、運動機能に不安がある方で未然に手すりや段差解消等を行うことで転倒などを防ぎ骨折等による要介護状態を未然に防ぐ目的で出来た事業である。上限20万円として1割負担して頂いている。

濱砂恒光 介護サービス等諸費の住宅改修費と介護予防住宅改修費の内容は？

答 住宅改修費は、要支援1、2の方が対象で介護予防住宅改修費は、介護度1から5の方を対象としている。

児玉義和 介護予防運動教室運営等業務の委託先と内訳は？

答 介護予防サポーター協議会に200万円、社会福祉協議会に参加者送迎等の委託で50万円となっている。

黒木竜二 介護予防ケアマネジメント業務の委託先は？

答 介護予防に対するケアマネジメントの業務を天包荘に委託している。

白石幸喜 地域包括支援センターを保健センターに設置することでどのような体制、計画対応を考えているのか？

答 福祉計画策定にあたり協議した結果、相談機関を保健センターにまとめるとの結論に達した。高齢者や子供子育て障がい者に対する相談窓口等を保健センターに設置することで村民の方々の困りごとが全て保健センターで解消するとともに関係機関に繋げる体制を作るのが大きな目標である。

今回の地域包括センターについてもケアマネジャーの方々と一緒に相談体制を構築しながら様々な角度から見ること、村民の方々の困りごとの解決の糸口が見つけられると思っ

ている。体制については全て決ま

ってはいない。9月以降運営を行いながら村民の困りごとを一括して解決できる仕組みづくりを目指し検討していきたい。

後期高齢者医療事業

白石幸喜 地域活動推進交付金の内容は？

答 納税組合の納税意識向上と財源確保の推進を図ることを目的としている。現年度の賦課額普通徴収の総額に2/100を掛けた金額を7月の区長会のおりに組合に支給している。

白石幸喜 後期高齢者健診委託料の委託先と内容は？

答 宮崎県の健康づくり協会に委託し集団健診を行っている。

令和2年度、コロナの影響で難しい状況のため西米良診療所と契約して2つの機関にて対応した。内容は特定健診と同じで貧血検査と心電図検査が入っている。

水道事業

濱砂恒光 工事請負費85

0万の内容は？

答 災害停電時対応可能な電源に変える工事。越野尾地区浄水場の予備発電に屋根を新設。田無瀬地区の水道管工事である。

白石幸喜 修繕料197万の内容と業務委託料増額理由は？

答 漏水修繕5箇所及び電気計装の修繕と水量メータ170箇所の交換等である。委託料増額は、3年計画の継続費「地方公営企業会計適用移行业業」が理由である。

上米良玲 遠方監視システムの導入箇所の状況は？

答 8箇所の水道施設の内、横野地区が導入されていない。

濱砂征夫 水道未整備地区への今後の整備計画は？

答 起債償還の時期を考慮し、要望があがっている地区の整備計画を行う予定である。

下水道事業

濱砂恒光 下水道修繕料

247万の内容は？

答 突発的な修理による修繕と中学校入口のマンホールポンプに遠方監視装置の更新を行う。

白石幸喜 誤接続調査委託料の2年までの調査結果と

補正予算

新型コロナウイルス感染症対策に係る経費を計上

人件費の調整及び入札執行残などによる不要額7740万円を減額し歳入歳出ともに34億7697万2千円とする一般会計予算及び特別会計予算を可決しました。

特別会計の状況

◆国民健康保険事業

436万7千円を増額
総額2億9575万3千円

◆診療施設

483万4千円を減額
総額2億9501万7千円

3年度の予定は？

答 令和元年度に2箇所誤接続箇所を解明し、2年度桐原地区を対象に現在調査中である。3年度は宮之瀬・田之元地区を調査する。

◆介護保険事業

1213万2千円を減額
総額2億3553万1千円

◆後期高齢者医療事業

101万7千円を減額
総額2565万7千円

◆水道事業

152万を減額
総額5814万9千円

◆下水道事業

既定の予算3555万7千円

補正予算質疑

●一般会計

白石幸喜 カリコボーズの宿リニューアル事業繰越の理由は？

答 新型コロナウイルスの影響や材料等の納入が困難



＜カリコボーズの宿嵩上げ工事＞

などの理由で事業が遅れてしまったため。

白石幸喜 防災無線等整備事業繰越の理由は？

答 通信機器のメーカーが一時生産中止となり納品の遅れが生じたため。

濱砂征夫 中山間地直接支払制度事業交付金の減額の理由は？

答 棚田地域振興法が制定され棚田地域認定で加算されるという活動計画策定の次年度繰越により当初の見込みがなくなったため。

濱砂征夫 小中学校電子黒板、空気清浄機購入の内容は？

答 国のコロナ対策給付金を活用し電子黒板を小学校に9台、中学校に6台、空気清浄機を小学校に9台、中学校に6台の購入を予定している。

濱砂征夫 高校・専門学校・大学生等緊急支援事業の内容は？

答 国のコロナ対策給付金を活用し村外、県外にいる西米良中卒業生で保護者の方が村内居住の条件で一人当たり10万円の交付を予定している。対象者は高校生25名、専門学校・大学生21名。

白石幸喜 森林経営管理に関する意向調査の状況は？

答 昨年度、現地調査が完了した小川・越野尾地区を対象に意向調査を行っている。今年度も現地調査を進めており終わり次第、森林の状況を把握したうえで、それぞれの地区の意向調査を進めていきたいと考えている。

児玉義和 車の免許返納の状況は？

答 現在、34名の方が返納の申請をされタクシー券の交付を受けている。昨年度年間69万円ほど利用があったが令和2年度2月末で18万8千円とかなり減っている状況にある。

特別会計

◆診療施設

白石幸喜 会計年度任用職員報酬と有償ボランティア謝金の減額の理由は？

答 会計年度任用職員の減額の理由は、1名分の減額と勤務体制の調整によるもので、有償ボランティア減額の理由は、応援診療を当初24回で見込んでいたが診療所の先生方が頑張ったため。

白石幸喜 診療所の感染対策は？

答 発熱外来対応については、電話連絡を受けた後に仮設の診察室に案内し医師、看護師ともに防護服、フェイスシールド、手袋などの飛沫感染に対する防御を取

りながら診察を行い検温やマスク着用を徹底し感染対策を講じている。

◆水道事業

白石幸喜 簡易水道事業変更認可申請書作成業務委託事業繰越の理由は？

答 田無瀬地区を簡易水道施設に変更認可申請の協議を進めていたが施設の増設等の検討が必要になり年度内の完成が出来なくなったため。

◆下水道事業

白石幸喜 西米良浄化センターストックマネジメント計画策定事業繰越の理由は？

答 日本下水道事業団からの外部委託において入札不調が続く受注者決定に日数を要し年度内完了が困難になったため。

第6次西米良村長期総合計画

策定の趣旨

10年後20年後を見据え、将来の本村のあるべき姿を描き、更なる高度情報化、グローバル化に対応しながら、持続可能な地域社会の形成に資する村づくりの指針として策定される。

役割

策定時における本村の人口ビジョンと目指す姿を明らかにし、施策の基本的な方向を示し、村行財政運営の指針とする。本計画と併せて策定する「西米良村まち・ひと・しごと創生総合戦略」に

構成及び計画期間

本計画は「展望編」及び「計画編」で構成される。「展望編」は、本村の人口ビジョンとともに現状と課題を整理し、目指す姿を基本目標と村づくりの基本姿勢により明らかにしている。「計画編」は計画期間を令和3年度から令和12年度までの

より推進することになる。

10年間とし、展望編を踏まえた分野別施策の基本方向性を定めている。

具体的な事業は総合戦略前期5年、後期5年で、基本目標の達成を目指す。

第6次西米良村長期総合計画について

質疑応答

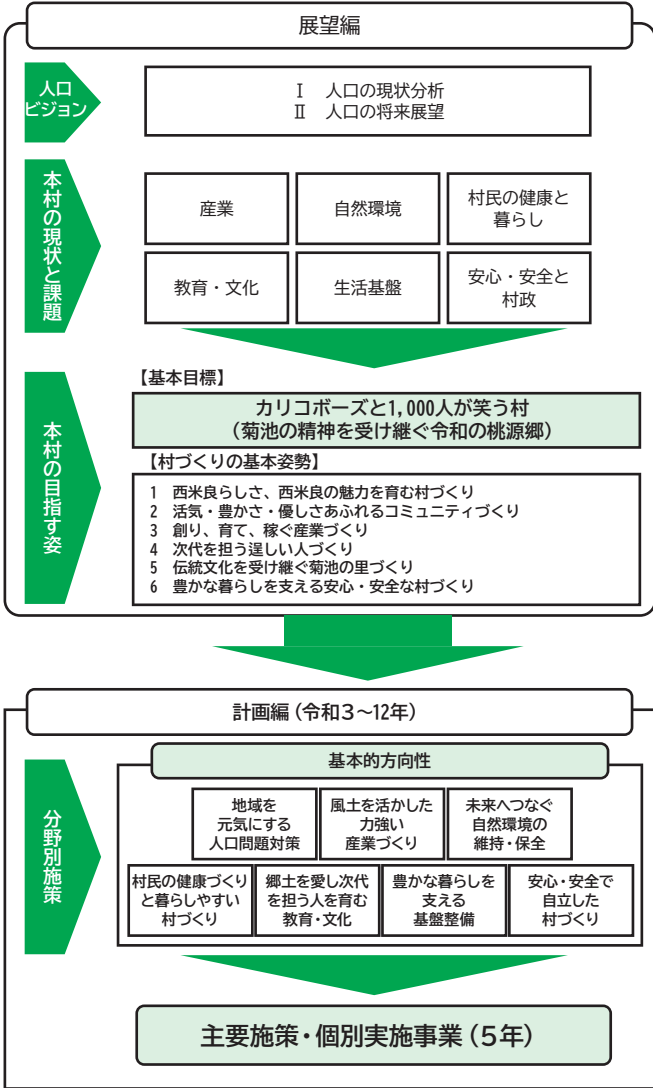
児玉義和 国道沿いの廃屋は景観の観点から見苦しいが、これからの対策は？

答 行政からの強制執行はできるが、所有者のいるところは難しい。今後検討を進めていく。

上米良玲 医療従事者の人手不足、看護師が減っている中で新しい奨学金制度を作ったが、村内外にPRしてみている？

答 現在2名が利用している。周知は区長会での告知や村民に口頭で伝えられている。

濱砂恒光 消防団の再編については？



長期総合計画

総合戦略

答 令和4年度から8部3分団制にしていく予定である。

上米良玲 小中一貫校は今後計画があるのか？

答 小中学校を同じ敷地内におく小中一貫、連携義務教育学校のどれにするか模索中である。

第2期西米良村まち・ひと・しごと創生総合戦略について

質疑応答

黒木竜二 人口目標について数値目標を立てているが、定期的に確認をするのか？

答 毎年検証を行い、目標に向けて取り組んでいく。

白石幸喜 ふるさと西米良学についてどのような教育をしているか？

答 小学校では、西米良の特産物について学んだり、農産物を育てている。中学生では西米良の仕事や歴史を学び、職場体験を行っている。

条例改正

①「西米良村広告式条例」の一部改正

・ 村の条例及び規則を除くものを、公布または公表する場合、従来は村長の署名と押印を要していたが、村長の押印のみする方法をとる。

②「西米良村職員定数条例」の一部改正

・ 村長の事務部局の職員定数を「75人」から「80人」に改める。

③「西米良村特別職の職員で非常勤のもの、報酬及び費用弁償に関する条例」の一部改正

・ 鳥獣被害対策実施隊員の報酬3,000円（年額）とする。

・ 鳥獣被害対策実施隊員の費用弁償の規定を加える。

④「西米良村職員の特殊勤務手当に関する条例」の一部改正

・ 感染症予防等作業に従事した職員に対し、1日290円の特殊勤務手当を支給する。特例として、新型コロナウイルス感染症に係る作業に従事した職員に対し、1日につき3,000円（患者の身体に接するまたは、長時間にわたり行う作業については4,000円）の特殊勤務手当を支給する。

・ 家畜伝染病（口蹄疫、鳥インフルエンザ）の防疫作業に従事する職員に対し、1日380円の特殊勤務手当を支給する。

・ 夜間看護業務に従事した職員に対し、1日につき2,100円の特殊勤務手当を支給する。

⑤「西米良村職員の育児休業等に関する条例」の一部改正

・ 非常勤職員の育児休業期間の拡大

・ 育児休業の延長が認められる時の規定の整備

・ 育児短時間勤務に係る一週間当たりの勤務時間の見直し

・ 部分休業をすることのできない職員の規定等。

⑥「西米良村廃棄物の処理及び清掃に関する条例」の全部改正

・ 令和3年4月1日より、「事業所ごみの分別ルール、収集」が始まることから、既存の条例の内容を見直し全部改正するもの。

⑦「西米良村営住宅管理条例等」の一部改正

・ 敷金の債務弁済に係る規定、及び住宅の修繕についての費用負担義務を整理するもの。

⑧「西米良村立小規模保育施設の設定及び管理等に関する条例」の廃止

・ 宮崎県の保育所認可、認定こども園の認定を受け、認定こども園を設置したことにより本条例を廃止するもの。

種別	区分	金額 (消費税、手数料込み)
生活系廃棄物 (粗大ごみ除く)	指定袋(大)	1枚 37円以内
	指定袋(小)	1枚 25円以内
事業系一般廃棄物 (可燃ごみ)	指定袋	1枚 77円以内

種別	区分	金額
粗大ごみ収集運搬手数料	粗大ごみ	1個1,000円以内

請負契約変更

◎工事名

令和2年度（令和元年発生）林道竹元谷線災害復旧工事台風17号3号箇所

◎請負業者

河野建設株式会社

代表取締役 河野孝文

・当初予算1億1319万円に2億4884万円を増額し、総額3億6203万5千円とする。内容は、令和2年7月の豪雨により再度被災を受け被災箇所が増加したこと及び、路側工において側工方法の変更等によるもの。

専決処分した事件の承認について

①令和2年度西米良村一般会計補正予算（第8号）

歳入歳出それぞれ28

00万円を追加し、総額35億4875万6千円となった。内容は、新型コロナウイルス感染症対策に係る「休業要請等協力金事業」の県補助金が主な歳入で、歳出は商工総務費として新型コロナウイルス感染症対策営業時間短縮要請協力金（飲食店等1店舗あたり64万円分）

・災害避難等住宅の完成に伴う工事請負費の執行残473万4千円の減額、同住宅用倉庫購入費314千円である。

②令和2年度西米良村一般会計補正予算（第9号）
歳入歳出それぞれ561万6千円を追加し、総額35億5437万2千円となった。内容は、

・新型コロナウイルスワクチン接種に係るシステム改修費172万5千円、ワクチン接種委託料228万円等。
・新型コロナウイルス感

染症対策営業時間短縮要請協力金（飲食店等1店舗あたり64万円分）

・災害避難等住宅の完成に伴う工事請負費の執行残473万4千円の減額、同住宅用倉庫購入費314千円である。

③令和2年度西米良村特別会計下水道事業補正予算（第3号）

歳入歳出それぞれ63万8千円を追加し、総額3555万7千円となった。内容は、田無瀬地区マンホールポンプの故障による修繕交換費である。

議会を傍聴して

西米良村選挙管理委員会委員長 佐藤武八郎

先日、久しぶりに議会

と思います。

の傍聴をさせていただき

4. 県下26市町村の中でも一番人口の少ない自治体であり、議員定数も少なく、議員の皆さんの仕事は多いと思います。議員の皆さんは村民から大きな期待をされています。絶対に減員をさせないよう

少し気が付いたことを述べさせてもらいます。

1. 議場に入場された際、傍聴者が来られた時、挨拶は欲しいと思います。

2. 議長の進行については、今少し発言されても良いのではないかと。

に、体には気を付けていただき、村民の為に頑張ってください。

3. 一般質問については、3名の方がされましたが、3件とも西米良村にとっては貴重な案件であり、大変良かった。

今後、努めて議会の傍聴をさせていただきますが、よろしくお願ひします。

議会定例会を傍聴して

JA西都女性部西米良地区事務局 中武三和子

3月8日、JA西都女性部西米良地区4名は議会傍聴させていただきました。

毎年、傍聴をさせていただきますが、昨年はコロナウイルス感染症

議案の採決結果

○全員賛成で可決した議案等

条例等	西米良村公告式条例の一部改正
	西米良村職員定数条例の一部改正
	特別職員で非常勤者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
	西米良村職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正
	西米良村職員の育児休業等に関する条例の一部改正
	西米良村廃棄物の処理及び清掃に関する条例の全部改正
	西米良村営住宅管理条例等の一部改正
	西米良村立小規模保育施設の設置及び管理等に関する条例の廃止
第6次西米良村長期総合計画及び第2期西米良村まち・ひと・しごと創生総合戦略	
予算	令和2年度一般会計補正(第8号、第9号、第10号)
	令和2年度一般会計補正(第9号)
	令和2年度国民健康保険事業会計補正(第3号)
	令和2年度診療所施設会計補正(第6号)
	令和2年度介護保険事業会計補正(第3号)
	令和2年度後期高齢者事業会計補正(第2号)
	令和2年度簡易水道事業会計補正(第3号)
	令和2年度下水道事業会計補正(第3号、第4号)
	令和3年度西米良村一般会計
	令和3年度国民健康保険事業会計
	令和3年度診療所施設会計
	令和3年度介護保険事業会計
	令和3年度後期高齢者事業会計
	令和3年度簡易水道事業会計
	令和3年度下水道事業会計
契約	令和2年度林道竹元谷線災害復旧工事台風17号3号箇所の工事請負変更契約

拡大防止の為、傍聴は取りやめました。

今回、新しい議場に初めて入りましたが木の温もりのある明るい印象を受けました。コロナ禍で傍聴席も1席ずつ空けて座りましたが、女性部参加も少人数で良かったと思います。

議員さんたちから「ご苦勞様です。」と声をかけていただき緊張感も和らぎました。

議員・職員さんたちが席に着き、定例議会が始まり、静まりの中に私たちも厳肅な気持ちになりました。

初めに、一般質問では「本村における新型コロナウイルスウィルスワクチン接種予定について」「新たな土捨て場の造成について」「今後の西米良村について」の質問がなされ、村長の答弁がありました。私たちにおきまして

も身近な事項でしたので傾聴しました。

長期総合計画について審査委員会があり、引き続き傍聴をさせていただきました。子育て環境の充実、学校教育について、福祉問題、人口増を願う移住対策等々、村長・教育長の説明や方針を聞くことが出来ました。「1000人が笑う村づくり」を目指して、村議会・役場職員の皆様、健康に留意され奔走くださいますよう、よろしくお祈りします。私たち女性部も活動を通して地域に貢献出来ますよう頑張りたいと思います。

本日は貴重な傍聴をさせていただきましてありがとうございます。西米良村議会の益々のご発展と議員の皆様のご活躍をお祈り申し上げます。

監査室より

今回も役場各課の定期監査で、前回公表出来なかった課について評価される業務、指摘改善を求めた主な件について公表いたします。

評価される業務

◆全体

公用車・建物等の物的保険や消防団員等の人的保険や掛金額と適用状況について監査を行いました。その結果村全体の保険の掛金が約900万円で事故や罹災により村が受け取った保険金は約700万円でした。

主なものは、豪雨等の土砂災害で光ケーブル等の罹災によるものが570万円余り、テレビ電波受信設備の落雷による罹災が127万円余り、公用車の事故が約6万円等で損害額の90%が保険金で補填されました。なお、現在村営住宅・光ケーブル等の罹災分で約670万円の保険金の請求を申請中で、これも90%認定されると約600万円の保険金が見込まれ、それぞれの課でしっかりとした対応がなされていました。

◆福祉健康課

健康ウォーキングについては、本年1月11日の宮日新聞の「健康歳時記」に歩数と死亡率ということで、毎日6,000歩以上歩く人には大きな健康効果があると報じられていました。本村では令和元年度より「西米良ウォーキング」を推進しており村民の約1割の方が参加されているとのことで積極的な村民の健康づくり対策が進められています。

◆建設課

災害復旧事業については、令和2年度発生 of 災害が、村道10箇所、林道18箇所、治山8箇所、耕地2箇所です復旧事業費の査定額は18億7千万円余りでした。近年多発する豪雨・台風等に昼夜を問わない対策と共に災害復旧の事務事業に取り組む職員の頑張りは評価されます。

指導改善を求めた業務

◆建設課

村道・林道の道路使用について、建設工事等では信号機や安全担当者を置いて交通安全対策を行っているが、木材の搬出等では道路の半分以上を使用して道路に駐車したトラックにクレーンで材の積み込み作業等を行っている状況が見受けられます。通行する車両等への安全対策が十分とは思えず、道路管理者として道路使用許可申請の提出を求め、事故を起こさないよう安全に細心の注意を払うように促す必要があると思われます。

代表監査委員 黒木正近
議選監査委員 瀆砂征夫

4月26日以降に、市内町村の高齢者向けのワクチンが配送されると聞いている。健康者のワクチン接種の時期が、いつ頃になるかわからないが、これから就職、転勤進学等、人が動く年度替わりを控えており、再拡大の危険性は十分に考えられる。また、変異のコロナウイルス症が発症し

本村における新型コロナウイルスワクチン接種予定は

▼
時期は流動的、保健センター等で集団接種



児玉義和
議員



ている地域もあると聞くので、油断は禁物である。今まで1人の感染者も出していない本村は、この実績を踏まえ、今回のワクチンの接種についても村民に更なる理解をいただき、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を何としても防ぎ、終息を目指すべきである。そこで、ワクチン到着後の本村における接種予定について、強制はできない、副作用の問題もあると聞くワクチン接種について本人の意思確認及び基礎疾患のある人の把握の仕方とその後への対応について。二つ目に、会場はどこでするか・個人接種なのか・集団接種なのか、コロナ対策以外の通常医療業務に対する人的なシワ寄せはないか等医療スタッフの体制について伺いたい。

村長

村内において1人

の発生も出さずに今日を迎えたことは、日頃から感染対策に対する村民の皆様の意識の高さとご協力の賜物と深く感謝するところである。この様な中で新型コロナウイルス感染症対策の切り札として期待されているワクチン接種については、すでに医療従事者を対象に先行接種が開始されている。しかし、ワクチンの到着そのものが本村にいつ来るのかというのは、残念ながらはつきりしていない。これが、現状である。4月26日以降には届くというのが最新の情報で、最初に私どもの村に来るワクチンということになると思う。その後については、大変残念だが国自体もなかなか読めないというところから、不透明な状況の中にあり現段階では申し上げる状況には

なっていない。正式にワクチンの到着日が決まったら、高齢者施設から優先的に接種となる。接種対象者一人一人に接種予定日、時間を指定した通知をする。基本的に指定された日時で接種をいただきたいが、日時の変更や辞退についても受け付けることにする。ただし、我々はこのワクチンは新型コロナウイルス感染症対策の切り札になるものと考えている。強制力はないから拒否されてもいいが、できる限り村民の皆さんに接種をしていただきたいとお願ひするところである。村民の中には基礎疾患をお持ちの方もおられる。そういう方のことも考えて国が示した予診票を書いてもらい、それによって内容を把握することになるが、最終的には接種を行う医師が

確認を行うこととなる。接種場所については、村所公民館と保健センターホールを活用した集団接種をしたいと思っている。村所公民館と保健センターに一定の人に入っているだけで、問診、接種したら15分間は最低残っていたら、基礎疾患のある人は30分間残っていたら、そして医師が動いて今度は保健センターに行く、同じことを繰り返しながら集団接種で行わせていた、できたいと思っている。接種を行うのは、診療所の医師1名、看護師2名の3名体制を考えている。その間における診療所の通常診療については、ご迷惑をかけるところであるが、医師1名で対応するということを予定している。

また、受付、高齢者の送迎、接種後の様態の確認などを行う必要がある。認などを行う必要がある。ので、福祉健康課の職員はじめ、役場の総力を挙げてこのことに取り組み所存である。なお、このようにワクチン接種を速やかに安心安全に行う体制を整備するために、3月1日付けで、福祉健康課長をリーダーとする新型コロナウイルスワクチン接種推進チームを設けて、準備を進めている。今後いろいろな情報が新聞、テレビ等で流れると思うが村民の方に必要な情報をホイホイラインや回覧板でしっかり届け、ワクチン接種がスムーズにいくよう準備していく。





新たな土捨て場の造成計画は
▼埋設の場所をうまく確保するよう努力していく

近年の異常気象による豪雨災害や台風などの自然災害により大量の土砂が河川に堆積している問題について、計画的に堆積土砂の搬出を行って頂いている状況ではあるが、搬出しても河川が増水するとまた元のような状態に戻り、なかなか改善の兆しが見えない状況にある。

堆積土砂の対策には搬出が最も効果的だと思っ
ているが、搬出が進まな



<八重地区の状況>

る村民の方も多く、一日でも早い対策を待ち望まれているのではないかと考えている。

要因として一番の問題は土捨て場が無いのが原因ではないかと考えている。山林に囲まれ急峻な地形の本村にとって土捨て場の確保は、頭の痛い問題であることは十分理解している所ではあるが、少しの増水でも川底が上がっているため河川が氾濫するのではないかと不安な気持ちを持たれてい

い要因として一番の問題は土捨て場が無いのが原因ではないかと考えている。

山林に囲まれ急峻な地形の本村にとって土捨て場の確保は、頭の痛い問題であることは十分理解している所ではあるが、

少しの増水でも川底が上がっているため河川が氾濫するのではないかと不安な気持ちを持たれてい

る。

堆積土砂の対策には搬出が最も効果的だと思っ

ているが、搬出が進まな

位と思われる。

越野尾相見地区の残土処理場については国道・

県道改良事業を優先し村内の改良工事の残土処理

としては確保できているが、災害時の運搬場所として

は、吐合地区内で三軒の民家が浸水被害を受け

は、吐合地区内で三軒の民家が浸水被害を受け現在は一世代のみが住んでいる状態にあり、災害が続けば集落の消滅にも

懸念している。

現在の状況は、3万m³規模の土砂処理場の候補地を選定し

地権者との接触を図っている所だが、候補地に向かうまでに

数名の地権者がいら

っしゃるので精力的に合意が頂けるよう

今後協議を進めていく段階である。

また、その他にも

候補地として可能性がある土地についても調査を

している所だが、何とかして埋設の場所を確保す

るよう努力して参りたい。

今後各種事業の推進や災害に備えた残土処理場の確保については、喫緊

の課題だと十分認識を

しているので民有地を含め調査検討を行って参り

たい。

村長

本村が保有している大規模な土砂の処理場は、村所松之本地区および越野尾相見地区の二箇所

で、使用状況については松之本地区残土処理場

で搬入出来る量が2千m³

である。

また、その他にも



<板谷堰堤付近>



西米良の将来の方向性は ▼ 未来を見据えた持続可能な村づくり

3月議会で第6次長期

総合計画と第2期まち・

ひと・しごと創生総合戦

略が上程されている。西

米良村が自立自走してい

くため新年度予算も含め

て将来の方向性を伺う。

村長 第6次長期総合計

画において「カリコポー

ズと1000人が笑う

村」を基本目標として、

10年、20年後を見据

えた将来の村のあるべき

姿を描きながら、持続可

能な村づくりの指針とす

る。

1. 西米良の魅力を育む

村づくりを行う。西米良の持つ魅力や価値を再発見し、発展・発信させていく。

2. 活気・豊かさあふれるコミュニティづくり

3. AI等の新たな技術への対応、活用を視野に

入れた創造的で儲かる産

業づくり

4. 西米良を担う人材を

色んな職種・世代の中に

育てていく人づくり

5. 神楽やてごり文化、

食文化など伝統文化を受

け継ぐ菊池の郷づくり

6. 大規模災害や大雨災

害への備え、防災・減災

の取組み、道路のインフ

ラ整備等安全安心な村づ

くり

これらを踏まえて、第

2期まち・ひと・しごと

創生総合戦略で具体的な

事業や目標数値を設定す

る。

1. 休暇と仕事を合わせ

てワーケーションを検証

するための施設の整備

2. 新たな特産品開発、

支援を行う「浩然の気を

養う補助金の新設」

その他、産地型地域商

社の設立に向けた調査・

研究。カラーピーマン増収を目指すモデルハウスでの環境抑制モニターによる栽培技術の研究。

包括支援センターの運

営体制の見直しによる、

村民の相談業務の円滑化。

妊娠・出産・子育てや、

家庭の相談に応じる子ど

も家庭総合支援拠点の設

置等を行っていく。

濱砂征夫 自主財源の低

い本村にとって地方交付

税は重要である。今後1

0年、今のままでいける

のか、県の町村会長でも

ある村長の見解を伺う。

村長 地方交付税は国全

体で昨年度16兆4千億

円、今年度17兆4千億

円で増えている。

ただ、国と地元の起債

も1, 200兆円近くあ

るので、国の財政として

は厳しいと言わざるを得

ない。長期的なもの、

はつきりとは分からない

が、今後2〜3年につい

ては大きな変化はないと

みる。令和3年度は地方

交付税は少し増加すると思う。

濱砂征夫 村の福祉を担

うのは、福祉健康課・社

会福祉協議会・天包荘で

ある。天包荘については、

人員不足等もあり経営的

にも厳しいと思うが、行

政としてどのような支援

を行っていくのか伺う。

村長 令和2年度に天包

荘の経営を分析するため

に200万円かけて検討

を行っている。その結果

を受けて根本的な体質強

化、経営改善を図るため

に手助けを行っている。

委託事業と委託費の見

直し、コロナ禍での協力

費等についても対策を行

っていききたい。介護保

険法の中で基準があるので

難しいところもあるが、

本村独自の対策が出来な

いか担当課のもと考慮し

ながら対策をとっていき

たい。

濱砂征夫 移住・定住対

策についての取組みを伺

う。

村長 人口1千人を保つ

ていくという気持ちで対

策をしていかなければ、

地域社会の機能を失う。

定住の要件として仕事

と住むところの2つが重

要である、定住住宅を各

地に建設してきた。地域

のコミュニティの強い

ところなので、移住・定

住者を村民全体で包み込

むようにしていかなけれ

ばならない。価値観や考

えが違う人たちが入って

くるのだからお互いの理

解を深めていかなければ

ならない。そのために

試し滞在住宅を体験して

もらい、移住しやすい環

境を整えていきたい。

結成10周年を迎えました

いとまき倶楽部
代表 中武三枝 さん

村所女性部いとまき倶楽部は2011年3月よりJA女性部の活動の一環として活動を開始しました。

あっという間に10年が経過し、今年の3月から気分も新たに11年目がスタートしました。

40代から80代までの幅広い年代層で構成、会員18名が漬物や総菜、よもぎ団子等を温泉館や物産館、百歳屋で販売しております。また、毎週火曜日にお弁当を販売するようになり、住民の皆様大変喜んで頂いています。

加工所に行くと時間も忘れ夜遅くまで作業することもしばしば・・・。

いとまき倶楽部はとにかく元気、頑張る女性達の集まりです。今年の梅の剪定には、メンバー5人の旦那様方に手伝ってもらいました。家族の理解と協力も大きな力となっています。今月末にはそろそろ梅の収穫が始まります。今年も愛情のこもった美味しい梅干しができそうです。

皆気持ちは本当に若い、でも体力は確実に10年の月日を実感するこの頃です。これからは、健康第一を心掛け、西米良の活性化に少しでも役に立てるよう持続可能な活動に取り組んでいきたいと思っています。

益々のご活躍を期待します。



持続可能な
暮らしへ



SDGs
みやざき

編集後記

新緑のまぶしい季節となりました。

コロナウイルスにより生活環境が一変したところですが、新年度に向けた新たな目標や試みにチャレンジする良い機会と捉え、これからも気を緩めることなく感染対策を十分に行い、一日でも早く平穏な日々が送られるよう村民一丸となって乗り越えて参りましょう。

(玲)



議会広報常任委員会

委員長	児玉 義和
副委員長	黒木 竜二
委員	白石 幸喜
委員	上米良 玲